

一般財団法人旭川市勤労者共済センター個人情報保護方針

一般財団法人旭川市勤労者共済センター（以下「センター」という。）は、今日の高度情報通信社会において個人情報が必要な資産であることを理解し、個人の人格尊重の理念の下に、個人情報を正しく取扱うことがセンターの重要な責務と認識し、以下の方針に基づき個人情報の保護に努めます。

1 個人情報保護に関する法令や規律の遵守

個人情報の保護に関する法令及びその他の規範を遵守し、個人情報を適正に取り扱います。

2 個人情報の取得

利用目的を明確化し、適法かつ公正な手段によって、個人情報を取得します。

3 個人情報の利用

取得した個人情報は、取得の際に示した利用目的の範囲内で、業務の遂行上必要な限りにおいて利用します。また、個人情報を第三者との間で共同利用し、又は、個人情報の取扱いを第三者に委託する場合には、当該第三者について個人情報の適正な利用を実現するための監督を行います。

4 個人情報の第三者提供について

法令に定める場合を除き、個人情報を事前に本人の同意を得ることなく、第三者に提供しません。

5 個人情報の管理

個人情報の正確性及び最新性を保ち、安全に管理するとともに、個人情報の紛失、破壊、改ざん、漏えいなどを防止するため、必要かつ適正な情報セキュリティ対策を講じます。

6 個人情報の開示、訂正、利用停止、消去

本人が自己の個人情報について、開示、訂正、利用停止、消去などを求める権利を有していることを認識し、これらの要求がある場合には、法令に従って速やかに対応します。

7 組織・体制

業務上使用する個人情報について適正な管理を実現するとともに、業務上の個人情報の適正な取扱いを実現するための体制を構築します。

8 個人情報保護コンプライアンス・プログラムの策定・実施

この個人情報保護方針を実行するため、個人情報保護コンプライアンス・プログラムを策定し、職員その他関係者に周知徹底させて実行し、継続的に改善することによって、常に最良の状態を維持します。

平成25年4月

一般財団法人旭川市勤労者共済センター

理事長 本田 和 行